

末梢血管外来のご案内

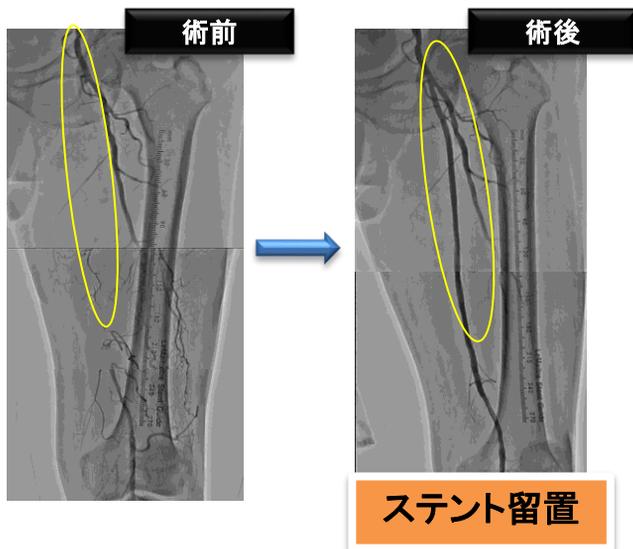
対象となる患者さん

- ★間欠性跛行(安静時は問題ないが、歩行を開始すると数メートル～数百メートルで下肢の疼痛が出現し、休み休みでないと歩行ができない状態)をもつ方や下肢の冷感・安静時の疼痛のある方(下肢の血管疾患の可能性があります)
- ★血圧の左右差がある方(上肢の血管疾患の可能性があります)
- ★高血圧がなかなか改善しない方や、高血圧が急激に悪化した方(腎動脈狭窄症の可能性があります)

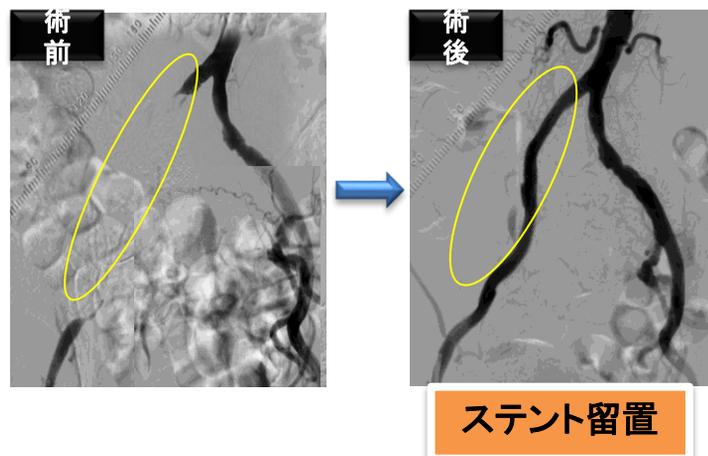
注) 下肢静脈瘤に関しては受け付けておりません。

実際のカテーテル治療(EVT)

左浅大腿動脈閉塞



右腸骨動脈閉塞



カテーテル治療は局所麻酔で行い、肘や足の付け根に数ミリの針を刺して治療を行います。治療のための一般的な入院期間は4日間です。
治療翌日から歩行可能です。